【2020年度 東罐興業グループ 環境パフォーマンスデータ】

東罐興業グループでは全体の物質収支の把握に努め、環境負荷の低減に取り組んでいます。

《環境面からの物質フロー》

INPUT ■ 原材料 紙コップ用・紙器・段ボール 原紙 ······· 371,598t 樹脂製品(含む紙コップ用樹脂) NOx 21.3t 原料 ······· 24,111t 包装材 紙類 ······ 8,637t 樹脂類 ······ 727t ■ 製品 ■ エネルギー 電力(買電)·· 136,790мwh(千KWh) 重油·灯油 ……… 1,393kℓ

OUTPUT

■ 環境負荷物質

CO2 76,224t-CO2 (燃料由来 17,496t-CO₂) (電力由来 **57,137t-CO**2) (蒸気由来 1,018t-CO₂) SOx 17.5t

■ 化学物質

排出量 ······ **1.1t** 移動量 ……… 31.0t

紙製品 ······· 325.974t (紙コップ(含む樹脂ラミ)・紙器・段ボール) 樹脂製品 ····· 15,839t

■ 排水量

排水量 …… 213千m³

■ 物流における二酸化炭素

排出量 ········· 9.963t-CO2

排出物 (東罐興業グループ合算、 TSKGバフォーマンス値より)

総排出量 …… 16,427t リサイクル率 ……… 99.74% マテリアルリサイクル率 ···· **99.42**%

■ 化学物質取扱量

取扱量 ……… 203.5t

LPG 414t 都市ガス …… 5,549千m³

用水(上水·工水) · · · · · · 266千m³

東罐興業 株式会社

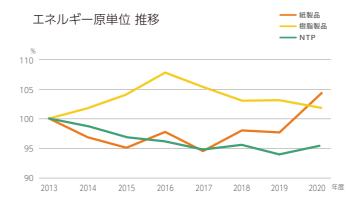
日本トーカンパッケージ株式会社、東罐興産株式会社いわき工場、東罐高山株式会社 東罐ロジテック株式会社本社、株式会社尚山堂本社工場、志田紙工株式会社

《目標と実績》 2020年度環境活動方針に沿って3項目を掲げ活動しました。

大項目	項目		2020年度 目標	2020年度 実績	評価
	原単位の向上	紙製品	0.2892 L/kg	0.3121 L/kg	×
		樹脂製品	0.7394 L/kg	0.7423 L/kg	Δ
事業活動に伴う環境負荷低減の推進		NTP	26.25 cc/m³	₫ 26.68 cc/㎡	
	CO ² 排出量	紙製品		28,669 t-CO2	_
		樹脂製品	— (無し)	19,430 t-CO2	_
	出物量質	NTP		27,664 t-CO2	_
社外流出事故の 事前防止			社外流出事故:0件	0件	0
基づく各種規制値			各種計測値の確認、 環境関連法準拠の確認 件数は0件を目標	0件	0

評価 ○: 年度目標達成 △: 改善しているが、年度目標未達成 ×: 年度目標未達成、改善していない 遵法対象: 騒音苦情、燃料の油漏れ、規制値オーバー等も含む

[参考]			(2019年度 実績)		(2020年度 実績)			
	╊╃╒╏╏╬ ┈ ┸╩╏╲┯	有排 効出 利資 用源 の マテリアル リサイクル率	リサイクル率	紙製品 樹脂製品 NTP	99.83 % 99.61 % 99.91 %	紙製品 樹脂製品 NTP	99.78 % 99.55 % 99.91 %	_ _ _
	排出物削減			紙製品 樹脂製品 NTP	99.48 % 99.41 % 99.87 %	紙製品 樹脂製品 NTP	99.48 % 99.38 % 99.80 %	_ _ _





※2018年度より、非飲料用途を中心としたプラスチックボトル事業について、 メビウスパッケージング株式会社へ事業統合したことにより、CO2排出量(樹脂製品) が大きく変動しました。

□ PRTR法対応

PRTR (Pollutant Release and Transfer Register) 法の正式名称は『特定化学物質の環境への排出量の 把握等及び管理の改善の促進に関する法律』といい、 「事業者による化学物質の自主的な管理の改善を促進 し、環境保全上の支障を未然に防止する」ことを目的と しています。

「年間取扱量における排出・移動量」

全社の指定化学物質の取扱量·排出量·移動量(単位:t)

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	前年比
取扱量	427.2	387.8	368.0	353.3	349.9	259.7	259.8	203.5	-56.3
排出量	3.1	2.5	2.5	2.5	1.8	1.1	1.2	1.1	-0.1
移動量	64.6	70.0	57.5	59.1	51.8	53.0	47.0	30.5	-16.5